

(仮称) 子育て支援に関するシンポジウム実施概要 (案)

1 主旨・目的

すみだの子どもたちが地域に愛着を持ち、健やかに成長できるよう「地域で取り組む子育て支援」をテーマに、具体的な取り組み事例や課題について講演を行う。また、平成27年度から実施が予定されている「子ども・子育て支援新制度」を広くPRするとともに、本年7月に設置した「墨田区子ども・子育て会議」における検討状況を周知することで、参加者がより一層子育てに関心を持ち、ひいては“すみだ”が子育てに適したまちへと発展するきっかけづくりとする。

そのほか、来場者参加型のグループワークにより、すみだらしい子育てについて意見を交わし合い、様々な立場に応じた子育てに関する課題や工夫策等を共有する。

2 開催日

平成26年3月2日(日) 午後1時～4時半ごろ

3 会場

すみだ生涯学習センター(墨田区東向島2-38-7)

マスターホール(定員200人)

研修室1(定員36人)

研修室2(定員12人)

研修室3(定員18人)

4 対象

子育て中の世帯や新制度に関心のある方(区外の方も可)

5 内容

第1部:①新制度及び墨田区子ども・子育て会議に関する説明(関口部長)

【20分程度:マスターホール】

②基調講演(大豆生田先生)【1時間程度:マスターホール】

第2部:①来場者も含めたグループワーク【1時間程度:研修室1~3】

②発表【40分程度:マスターホール】

③総評(大豆生田先生)【15分程度:マスターホール】

6 方向性

基調講演を墨田区子ども・子育て会議会長である、玉川大学准教授 大豆生田 啓友氏に依頼するほか、開催までの準備作業や当日の受付等において、積極的に同会議の委員に携わってもらうことで、委員としての主体性かつ協調性が十分に発揮できる運営を目指す。

7 広 報

区報やホームページ、ケーブルテレビ等により周知を図るほか、保育園など子育てに関する施設にチラシやティッシュを広く配布することで参加者を募る。

8 一時保育等の実施

子連れの参加者のために保育士による一時保育を実施するほか、耳の不自由な方への対応として手話通訳を行う。

9 今後の主な検討課題

- ・ 基調講演は大豆生田先生のほかにも登壇を依頼するか。
- ・ グループワークのテーマを何にするか。
- ・ グループワークへの参加方法をどのようにするか。

10 今後の主なスケジュール

12月上旬～中旬：事務局がシンポジウムの素案を作成する。

12月中旬～下旬：各委員へ素案を提示し意見を求める。

1 月 上 旬：委員からの意見を集約し、企画会で検討を行う。
検討結果を基に、事務局が修正案を作成する。

1 月 中 旬：第4回子ども・子育て会議（1月17日）において修正案を提示し、正式決定とする。

1 月 中 旬 ～：広報活動開始。（区報への掲載は2月11日号または21日号を予定）
必要に応じ臨時会等で、当日の進行や委員の役割分担等について調整を行う。